

生コン技術向上推進講習会 開催！！



講話をされる佐伯顧問



講話をされる山田室長

11月5日(木)の午後、ホテルグリーンヒルにおいて【生コン技術向上推進講習会】が行われました。今後繁忙期に入る前に今一度基本の再確認をしなければならないという趣旨で、生コン工場の全ての出荷を止めて、生コンに携わる全ての従業員を集めて行いました。

本講習は、まず鹿児島県生コンクリート工業組合の佐伯貢顧問による「生コンクリートの基礎知識」についての講話がありました。生コンの基礎から運転手の心得そして、実際に起きたJIS不適合品の補償例などを細かく丁寧にお話して頂きました。次に植村組法務・コンプライアンス室の、山田道彦室長による「デジタルタトゥー・SNSの恐怖」についての講話がありました。コンプライアンスとは、社会的な一般常識で守らなければいけないことは守るということであると述べられ、その中で皆さんが日常的に使われているLINEやインスタグラム等のSNSに、安易な気持ちで写真や動画を掲載しないで欲しいということも話されました。何故かという、一度掲載されれば二度と消す事が出来ず、瞬く間に世界中に広がり犯罪に使われる可能性があることと、会社の情報漏洩により写真1枚で倒産する可能性があるからだということでした。講話のあと、駐車場に出て生コン製品の出荷から現場での受入検査までの一連の流れの実技講習を行い、その後確認テストも行われました。

今回の講習で、基本の再確認も出来たと思います。今後繁忙期になっていきますので、生コン工場だけでなくアスファルト工場・砕石工場においても、基本を忠実に事故やトラブルが無いよう日々安全第一に作業をして頂き、無事故無災害になるよう心掛けましょう。

生コン製品の
受入検査の様子

環境安全本部より ～ For further safety さらなる安全を～

新型コロナウイルス第3波の到来か？ 十分なる“ご注意”を…

新型コロナウイルスに関するニュースが毎日マスコミ等によって報道されていますが、その中で都心部を中心に1日の感染者数が今までとは類を見ない増加を記録している事を受けて、国や各自治体では第3波の到来と考えて良いとの見解を示しました。

また、感染ルートの違いも指摘しています。今までの感染ルートは、若い世代や「夜の街」などで発症していましたが、今回の発生源は広い世代、エリアに散発的に広がっているとの事で、飲食店を例にとれば「静かに飲食」・「マスクの着用」を広く国民に要請し感染者の増加が止まらなければ営業の時短や休業の要請をする可能性もあるとしています。また、換気や窓開け等をし「冬の新しい日常」として意識を強化する必要があるとの事です。

社員の皆さん、マスクの着用や体温測定はもちろんのこと、外出先（屋外）から帰ったら引き続き手洗い・うがいをしっかりと行い、新型コロナウイルス感染拡大防止に努めると同時に感染しないようにしましょう。

更に、インフルエンザの予防接種の受診を先月もお願いしましたが、受診した方が少ないように思えます。これから先、繁忙期に入り仕事が今まで以上に忙しくなりますので、インフルエンザ等に感染して欠員を出さない職場の環境づくりをお願いします。社員の皆さんの結束で、新型コロナウイルス感染拡大防止やインフルエンザの感染防止など様々な対策を取り、この繁忙期を乗り越えましょう。

【環境安全本部】 唐仁原 栄一

大島舗材(株)に出向して得た貴重な経験

社員の皆さん、お疲れ様です。私は、奄美から帰りました阿久根工場の餅越輝史です。奄美市の大島舗材(株)で約1年4ヶ月の勤務で貴重な経験をしました。

大島舗材(株)は、奄美市の村上建設(株)・畠山建設(株)・竹山建設(株)と大島郡和泊町の株町田建設の4社による出資で成り立っています。

私は、大島舗材(株)の村上慎一郎社長の下で仕事をさせて頂きました。初めての地で工場長という仕事に就き、社長・株主様・大島舗材(株)の社員の方々に助けをもらいながら勤務する事ができました。しかし私が勤務した当時、工場の機械や重機など古くて故障が多くそこが最初の悩みどころでした。その機械や重機の入替えて、見積りや業者との交渉など社長に伺いを立てて、バックホー(0.7m³)・ホイールローダー(3m³)・廃材でRC材を造るグリズリーやクラッシャーを導入させて頂きました。

何事も初めての事ばかりで難儀でしたが、良い経験をさせて頂きました。今月(11月)から阿久根工場に帰りホット一息しつつ、奄美で培った経験を力にして生かせるように頑張りますので、皆さん今後とも宜しくお願い致します。



アスファルト事業部
阿久根工場
工場長 餅越 輝史

さつま郷本舗より

社員の皆さま、毎日のお仕事お疲れ様です。

さて今年も残りあと僅かになりましたが、『さつま郷本舗』よりお歳暮ギフトの案内をさせていただきます。

今回も『さつま郷本舗オリジナル焼酎』から、『黒豚しゃぶしゃぶセット』など鹿児島県の特産品や、北海道の特産品など多数ご用意致しました。個性あふれる商品は、受け取られたお客様にもきっとご満足頂けるものと自負しております。皆さんのお気持ちと共に贈られてみてはいかがでしょうか。

また支払いは、給与引き落としが可能で非常に便利ですので、沢山の注文宜しくお願い致します。ご不明な点は、お気軽にご連絡下さい。



写真
商品の一例

パートナー企業の紹介 ～ 本田機工株式会社 ～

第15回目は、各砕石工場のみならず生コン工場やアスファルト工場でも欠かすことの出来ない機械の販売・修理部門でお世話になっている【本田機工株式会社】さんを紹介いたします。

会社紹介

本田機工株式会社は、福岡県福岡市に本社を置く建設機械（鉱山、砕石、法面 等）産業機械等の修理・販売、パーツ販売、特定自主検査業、オリジナルマシン製作販売を行う会社です。

昭和39（1964）年に創業して以来、コアビジネスを「整備」として半世紀の歴史を刻みました。



代表取締役 三角 公蔵 社長

“営業マンのいない会社で50年の歴史を刻む”

「良い仕事をすれば必ずリピーターになっていただける!」を信念に、営業マンも設置せず整備業一筋でやってきました。現在では、多くの建機メーカー様と指定サービス工場契約を結んでおり、多数のユーザー様・業者様から機械トラブルに関する修理のご依頼や、機械の技術的なご相談を多くいただけるようになりました。これもひとえに皆様のご愛顧の賜物と深く感謝申し上げます。

〈事業所〉

- ・福岡本社 : 福岡県福岡市
- ・鹿児島(営) : 鹿児島県始良市
- ・山口(営) : 山口県美祢市

〈社員数〉

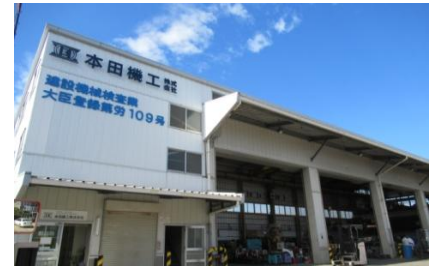
- ・30名

〈グループ会社〉

- ・本田アートマシンレンタル(株)
(福岡、鹿児島、北九州、長崎)
- ・株満機械 : 熊本県上益城郡



鹿児島(営)事務所



本社工場



油圧クローラードリル

株式会社ガイアテック様との繋がり

(株)ガイアテック様とは、御社名が川内砕石有限会社でエアークローラーをお使いの頃からの付き合いで50年余りになります。

現在も砕石工場4か所の油圧クローラードリル及び生コン、アスファルト合材工場4か所のコンプレッサー、発電機の点検・整備、また、機械ご購入等で大変お世話になっております。今後もメンテナンスサービスに精進し御社との信頼関係をさらに深めて参ります。

弊社が目指すもの ～Machinery Doctor!～

今後はAI、IoT、ICT等で取り巻く環境は大きく変化しますが、“AIに負けない判断力とロボットではできない整備力の向上”に努め、マシナリドクター（機械のお医者さん）を目指し、更なるお客様貢献・社会貢献に努める所存です。

最後に、ガイアテック様の益々のご繁栄と社員の方のご健勝を心より祈念いたします。



作業風景